

県民の友

8

No.1020
令和5年
[2023]
月号



県政最前線

藪田修さん
(ブラジル和歌山県人会員)が
経営する養鶏場



メリッサ・マサタニさん(南加和歌山県人会)

ロサンゼルス港
ターミナルアイランドのツナストリート

世界との つながり

海の向こうの
和歌山県人

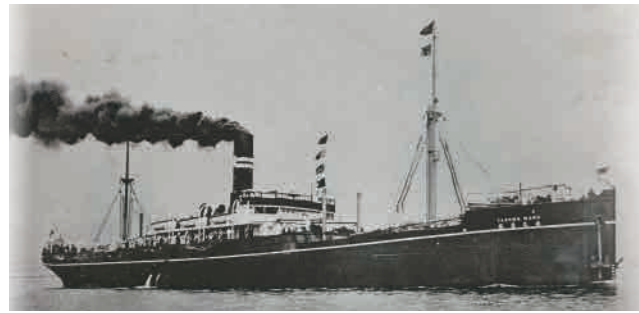
平上文雄さん
(ブラジル和歌山県人会)



斉藤カルロスさん
(ペルー和歌山県人会)



松原佳代さん
(メキシコ和歌山県人会)



和歌山県から世界各地へ移住した人たちの多くは、移民先での永住ではなく、出稼ぎを目的としていました。実際には様々な理由で異国の地にとどまりました。和歌山県出身の移民からの送金額は、大正末期まで、全国一位であったといわれています。家族や親戚はもちろん、出身地の学校や寺、神社などへも送金し、故郷の暮らしを支えていました。

故郷への貢献

※ハワイ官約移民とは
ハワイ王国からの依頼で、ハワイ政府と日本政府との間で結ばれた契約によってハワイに渡った日本人移民

全国第6位の移民県

和歌山県からの海外移民は、第二次世界大戦前がおおよそ31,000人、戦後がおおよそ2,000人で、広島、沖縄、熊本、山口、福岡について全国第6位です。日本最初の公式移民は、1885年(明治18年)の第一回ハワイ官約移民で、953人の移民のうち、22人が和歌山県人でした。

海外へ移住した 先人の歴史

海に面した和歌山県に育った先人達は、常に世界を意識してきました。明治期から戦後にかけて多くの和歌山県人が海を渡り、言葉や文化が異なる土地での大変な苦難を乗り越え、それぞれの国で尊敬され、日系人の地位を立派に築くに至りました。

現在では、二世、三世以降の世代が中心となって活躍されており、和歌山県にとって、世界中に張り巡らされた貴重な人的ネットワークとなるとともに、各地で組織された和歌山県人会との交流を通じて故郷との絆は続いています。



加奈陀三尾村人会 カナダミュージアム提供

県政最前線

世界との つながり

せかい

海の向こうの
和歌山県人

国際課

TEL 073-441-2055
FAX 073-433-1192



墨国和歌山県人会
寺本就一氏提供

アメリカ

1890年代以降、ハワイより賃金が高く、開拓途上で移民を歓迎した西海岸カリフォルニアなどへの移民が増加し、農業、鉄道、鉱山、漁業、商工業などに従事しました。日本人が多く住んでいた地域には、コミュニティが形成されました。



ターミナル島の缶詰工場で働く移民と製造された缶詰
太地町歴史資料室提供



カナダ

1880年代後半から、西海岸ブリティッシュコロンビア州での鮭漁に従事するために移民が始まりました。漁業従事者の大半が三尾村(現美浜町三尾)出身者で占められ「加奈陀(カナダ)三尾村人会」が結成されました。



メキシコ

元外務大臣榎本武揚が、1897年に設立した移民会社によりメキシコへの移民が始まりました。1935年にはシナロア州への移民により和歌山県人会が設立されました。

ブラジル

1908年、移民船笠戸丸での渡航により日本からブラジルへの移民が始まりました。多くの移民はコーヒー農園等での労働に従事しました。戦後の食料難・就職難や、1953年に発生した大水害を背景に本県から多くの人々が移住しました。



広大なコーヒー農園
海外興業株式会社「ブラジル移住地写真帖」和歌山市民図書館蔵

ハワイ

1880年代、日本政府とハワイ王国との移民協約に基づきサトウキビ畑で働く契約を交わした官約移民が始まりました。本県からの移民は漁業などで活躍しました。



サトウキビ農場での作業
JICA横浜 海外移住資料館提供(大槻幸之助資料)

ペルー・アルゼンチン・パラグアイ

ペルーへの移民は1899年に始まり、初期にはサトウキビ農場での労働に従事しました。アルゼンチンへは、日本から直接渡航した人々以外に、ブラジルなどからの転住者が多く渡りました。パラグアイへの移民開始は1936年と新しく、本県出身者が後へ続く移民の受け入れや新しい移住地の立ち上げに貢献しました。



日本人初の移住地ラ・コルメナはブドウ酒で有名(パラグアイ)
JICA横浜 海外移住資料館提供

オーストラリア

高級ボタンの材料となる白蝶貝(真珠貝)採取のため1880年代からオーストラリア北岸に位置するダーウィン、ブルーム、木曜島への移民が始まりました。白蝶貝採取に従事した日本人約7,000人のうち本県出身者が8割を占めたとされています。



白蝶貝と採取に従事する日本人ダイバー
太地町歴史資料室提供

移民の歴史について詳しくはこちら





第1回和歌山県人会
世界大会の様子はこちら



開催概要

- 10月5日(木) オープニングイベント
- 10月6日(金) ふるさと巡りツアー
- 10月7日(土) わかやまスタディツアー、中南米県人会シンポジウム、弁慶祭り参加、合気道体験
- 10月8日(日) 和歌山体験ブース、記念式典、レセプション

国内を含む世界各地の和歌山県人が一堂に会し、「ふるさと和歌山」を合言葉に、様々なプログラムを通して、和歌山県にルーツを持つ方々の郷土愛を高めるとともに、県民の皆さんに、移民の歴史に関する理解を深めていただく機会とします。

第2回 和歌山県人会 世界大会の開催

記念式典の参加者を募集

- 日時** 令和5年10月8日(日) 16:00~18:00
- 場所** 和歌山県民文化会館(大ホール)
- 参加** 2,000名(在外県人会員約500名、国内県人会員約50名、来賓・一般参加者)
- 内容** 主催者・来賓挨拶/県人会の紹介/県人会代表挨拶/大会宣言、記念アトラクション
- 参加申込** 詳細を決定次第、国際課のWEBサイトで発表



歓迎レセプション

YouTube 和歌山県公式チャンネル

動画「海の向こうの和歌山」

移民の歴史や現地での生活などを、県人会員のインタビューや専門家の解説を交えて紹介しています。

北中米大陸編 [30分]

動画「海の向こうの和歌山」

移民の歴史や現地での生活などを、県人会員のインタビューや専門家の解説を交えて紹介しています。

南米大陸編 [30分]

県立近代美術館 大会記念特別展

トランスボーダー 和歌山とアメリカをめぐる移民と美術

多くの和歌山県人が海を渡った本県の歴史を背景に、アメリカ西海岸で美術を志した人々の足跡を追う展示会を開催します。

期間：9月30日(土)~11月30日(木)

入館料：一般800円、大学生500円 (65歳以上、高校生以下無料)



和歌山県人会の活動

世界に広がる和歌山県人会

和歌山県出身の移民の多くは、移民先での相互扶助や親睦などを目的に、和歌山県人会を組織しました。故郷から遠く離れた異国の地において、県人会の存在は移民たちの心のよりどころとなっています。



三井デリアさん
(アルゼンチン和歌山県人会)
ルーツ:新宮市熊野川町(二世)

子供の頃は周囲にまだ日本のことがよく知られていなくて、日本人の顔をしているのでからかわれていたんです。それがすごく嫌で、「なんでこんな顔で生まれたの」と親に文句を言ったこともありましたが、でも大人になってそういうことは全くなくて、今では自らのルーツを誇りに思っています。

2年間の日本留学で、日本はこんなに素晴らしい国なんだと自分の目で確かめて、これを子供たちに伝えなきゃと思って日本語教師の道を歩み始めました。日亜学院で教師をしてもう42年になります。授業では、勉強以外に思いやりの心や相手を尊重するといった日本の価値観を伝えています。学院が始まった当初はもちろん生徒は全員日系人でしたが、今は70%が非日系です。それだけ日本に対する興味関心が高くて、日本のイメージがアルゼンチンでは非常に良く、日本人というだけで信頼されて尊敬されています。



ブラジル和歌山県人会創立65周年記念式典

県人会の活動

各地の県人会は、活動の主体を一世から二世、三世の若い世代へ移しながら、記念式典や新年会、敬老会、ピクニック、祭りの開催など様々な活動を通して、和歌山県人としての誇りとふるさとへの愛着を継承しています。



フランク・ウシロデさん
(東部カナダ和歌山県人会)
ルーツ:美浜町三尾(三世)

戦時中にカナダ西海岸にいた日系人は、財産を没収されて内陸部へ強制移動させられ、多くの日系人がトロントに移りました。戦後仕事もなく差別を受けて苦しい状況にあった日系人は、ユダヤ人から仕事をもらい大助けられました。僕も最初はユダヤ人の会社で働きました。

どうしてユダヤ人が日系人を助けたのかというと、戦時中に迫害を受けていたユダヤ人難民にビザを発給して救った日本の外交官杉原千畝のことを彼らが覚えていたからなんです。ユダヤ人は日系人を歓迎し、日系人のために力を注いでくれました。


ただ、仕事をもらえたといっても賃金は低く生活は苦しいものでした。それでも皆故郷である三尾のためにお金を送っていたのです。

和歌山県の取り組み

県では、各地の県人会が開催する創立記念式典に訪問団を派遣し、移民やその子弟の方々との交流を深めています。

また、南加和歌山県人会(南カリフォルニア)や中南米諸国の県人会の子弟を数週間受け入れ、県内の高校生、大学生との交流や日本文化体験、交流イベントなど、様々な形で日本・和歌山を体験する事業を実施しています。


相談窓口

※各相談対応は下記  マークに記載しています。
 ※対面相談をご希望の場合は、事前に各相談窓口へお問い合わせください。

警察相談

☎#9110 / ☎073-432-0110
 日時:毎日24時間

県民相談 / 交通事故相談

①県民相談室 ☎073-441-2356
 県交通事故相談所 ☎073-441-2359
 ②西牟婁振興局 ☎0739-26-7903
 ③東牟婁振興局 ☎0735-21-9611
 日時:平日9:00~17:30
 ※振興局窓口は不定期
 弁護士相談 [対面のみ]
 日時:要問合せ

犯罪被害者相談

無料弁護士相談の案内
 県民生活課
 ☎073-441-2350 FAX073-433-1771
 受付:平日9:00~17:45


消費生活相談

①県消費生活センター(和歌山市)
 ☎073-433-1551
 ②県消費生活センター 紀南支所(西牟婁振興局内) ☎0739-24-0999
 日時:平日9:00~17:00(①②)
 土日10:00~16:00(①電話のみ)


発達障害者相談

県発達障害者支援センター ポラリス(和歌山市)
 ☎073-413-3200 FAX073-413-3020
 ☐ polaris@jtw.zaq.ne.jp
 日時:平日10:00~12:00、13:00~16:00
 (水曜は13:00~16:00のみ)



りいぶる相談室

県男女共同参画センター(和歌山市)
 ☎073-435-5246
 総合相談(対面は女性のみ)
 日時:火~土曜9:00~20:00
 日曜9:00~16:30(祝日除く)
 専門相談 法律相談(対面・女性のみ)、
 カウンセリング(女性のみ)、男性相談
 (電話のみ)、LGBTQ相談
 日時:要問合せ


人権全般・同和問題相談

①県人権啓発センター(和歌山市)
 ☎073-421-7830 FAX073-435-5421
 日時:平日9:00~16:00
 弁護士相談 [対面のみ]
 ☎073-435-5420 FAX073-435-5421
 日時:要問合せ
 ※振興局からのオンライン相談も可
 ②人権局(各振興局でも実施)
 ☎073-441-2563 FAX073-433-4540
 日時:平日9:00~17:45




若者総合相談

若者サポートステーションWith You
 ①和歌山市 ☎073-428-0874
 ②橋本市 ☎0736-32-0874
 ③田辺市 ☎0739-24-0874
 日時:平日10:00~17:00
 和歌山 With You 


医療安全相談

医務課(各保健所でも実施)
 ☎073-441-2611 FAX073-424-0425
 日時:平日9:00~12:00、13:00~16:00
 弁護士相談 [対面のみ]
 日時:要問合せ

心の健康相談

県精神保健福祉センター(和歌山市)
 こころの電話 ☎073-435-5192
 日時:平日9:30~12:00、13:00~16:00
 自殺防止相談 [はあとライン]
 ☎0570-064-556
 日時:毎日24時間
 ひきこもり相談 [いっぽライン]
 ☎073-424-1713
 日時:平日9:00~17:45

労働相談

①労働情報センター(和歌山市)
 ☎073-436-0735
 日時:火~金曜16:00~20:00
 土・日曜10:00~16:00(祝日除く)
 ②県労働委員会
 労働委員会委員相談 [対面のみ]
 ☎073-441-3781
 日時:毎月第1・3水曜13:00~15:00

乳幼児きこえとことば相談

県聴覚障害者情報センター(和歌山市)
 ☎080-4882-8177 FAX073-421-6411
 ☐ w.mimi.s@watyosyokyo.or.jp
 日時:平日9:00~17:45
 ※対面相談は各地域の保健センター等で実施。ご希望の方は市町村の担当保健師にお問合せください。

福祉の苦情相談

県福祉サービス運営適正化委員会(和歌山市)
 ☎073-435-5527 FAX073-435-5584
 ☐ kujou@wakayamakenshakyu.or.jp
 日時:平日9:00~17:00

使用者による障害者虐待等相談

障害福祉課 ☎073-432-5557
 日時:平日9:00~17:45

児童相談所全国共通ダイヤル

 虐待対応 ☎189
 相談専用 ☎0120-189-783
 日時:毎日24時間

就職相談

わかやま就職支援センター(和歌山市)
 ☎073-421-8080
 ☐ info@hataracoode.com
 はたらコーデわかやま 
 日時:9:30~18:00(火曜・祝日除く)

性暴力被害相談

わかやまmine(マイン) ☎#8891
 日時:毎日24時間

子どもの人権相談

和歌山地方方法務局 ☎0120-007-110
 日時:平日8:30~17:15
 【8月23~29日は「子どもの人権相談」強化週間のため受付時間延長】
 (平日)8:30~19:00
 (土日)10:00~17:00

子育て・親子関係相談

厚生労働省
 日時:平日10:00~20:00



共に生きる社会をつくる

わかやまけん こくさいこうりゅう
和歌山県国際交流センター

国際化の進展により、地域においても外国人と接する機会が増えており、お互いに言葉、文化、宗教、生活習慣が異なることを理解し、尊重し合うことがますます重要になっています。

県では、国際交流センターを設置し、在住外国人を対象とした生活相談や日本語教室の運営など各種サポートを行うとともに、国際交流の機会を提供しています。

センターの施設・機能

交流ラウンジ、図書コーナー、サークル室、会議室など、国際交流に関心のある方や団体にご利用頂けます。



交流ラウンジ・相談カウンター

交流イベント

移民展や国際写真展、世界の文化を学ぶセミナーや外国人との交流イベントを実施しています。



日本語学習


外国人が生活するために必要な日本語を学ぶ教室を開催しています。県内の日本語教室の紹介も行っています。



日本語教室

ボランティア募集

国際交流に関心のある方を対象としたボランティア登録制度です。

活動内容:通訳・翻訳、ホームステイ・ホームビジット、日本語学習支援、文化紹介など  詳しくはこちら

外国人向け防災講座

災害がおこった際に正しく行動できるように防災講座や訓練を行っています。災害時の対応方法について紹介するガイドブックやDVDも作成しています。

防災ガイドはこちら




(やさしい日本語、英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語)



防災ガイド(英語版)

外国人相談窓口


在住外国人を対象とした生活相談や、県民からの国際交流や留学に関する相談などを受け付けています。

日本語・英語での対応:
 月~日曜(水曜除く)10:00~16:00
 フィリピン語・中国語での対応:
 月・木・土曜10:00~16:00 
 ベトナム語での対応:
 木・日曜10:00~16:00

専門家による一日相談会

専門家及び通訳の協力のもと、法律、在留資格・帰化、労働・社会保険・年金などの専門的な相談に多言語で対応します。詳しくはお問い合わせください。

外国人サポートメール

災害時における支援に関する情報や健康安全等に関する情報など、県内に居住する外国人の皆さんにとって必要となる生活情報を、やさしい日本語、英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語の5言語でメール配信しています。  登録はこちら

外国人相談・各種お問合せは和歌山県国際交流センターへ

☎073-435-5240 FAX073-435-5243
 ☐ wa-world@wixas.or.jp
 〒640-8319 和歌山市手平2-1-2
 和歌山ビッグ愛8階

Please use our consultation service

Maaari po lamang na kumunsulta

欢迎咨询我们

Hãy định hã sử dụng nhé

わかやまだいがく なんぎくまの じゅこうせい
和歌山大学南紀熊野サテライト受講生

- ①大学院科目履修生(2科目)
- ②学部開放授業受講生(3科目)
- ※科目や費用など詳しくは要問合せ
- 時:10月~令和6年2月(土曜に開講)
- 場:情報交流センター Big・U(田辺市)
- 対・定:①大卒者または同等以上の学力があると認められる方 各10人 **【選考】**
- ②18歳以上の方、高校生 各30人 **【先着順】**
- 申:郵送で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①8月25日②9月12日までに①和歌山大学学部等支援室経済学部係 〒640-8510和歌山市栄谷930
- ②和歌山大学南紀熊野サテライト 〒646-0011田辺市新庄町3353-9-102
- 問:和歌山大学南紀熊野サテライト ☎0739-23-3977 FAX0739-23-3978
- 和歌山大学南紀熊野サテライト** 🔍

自然の中で心はぐくむ 体験がいっぱい
せいしょうねん いえ
青少年の家

きほく せいしょうねん いえ
紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

つきみ
お月見キャンプ

時:9月9日(土)~10日(日) 1泊2日
対:小学4~6年生
定・費:30人 **【先着順】** 4,000円/人
申:8月1~26日

しらすき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

よんききょうしつ
三四駆教室

時:9月10日(日)①9:30~12:00
②13:30~16:00
対:小学1年生以上(小学生は要保護者同伴)
定・費:各20人 **【抽選】** 2,000円/人
申:~8月20日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。

〇〇青少年の家 🔍

けんだんじょきょうどうさんかく
県男女共同参画センター

- ①語り合い広場
「~この表現、モヤモヤするのはなぜ?~ジェンダーの視点からのメディア・リテラシー」
時:9月2日(土)13:30~15:30
場:御坊市中央公民館
定:30人 **【先着順】**
- ②保育つき読書の時間
時:9月14日(木)10:00~12:00
場:問合先
対:保護者と子供(6カ月~未就学児)
定:10組 **【抽選】**
- ①②共通
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、来所で住所、氏名、電話番号、(②のみ子供の年齢)を①一時保育希望者は8月22日②8月30日までに**県男女共同参画センター**
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉ libre@sirius.ocn.ne.jp

けんりついかだいがく
県立医科大学

- ①日本肝臓学会市民公開講座
テーマ:「肝がん撲滅をめざして」
時:9月3日(日)13:30~17:00
場:県立医大講堂(和歌山市)
定:500人 **【先着順】**
問:県立医大消化器内科 ☎073-447-2300 FAX073-445-3616
- ②最新の医学・医療カンファランス
テーマ:「免疫がわかると病気がわかる」
「摂食・嚥下障害のリハビリテーション」
時:9月14日(木)14:00~16:00
場:県立医大紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市)
定:30人 **【先着順】**
申・問:電話、FAX、Eメール、インターネットで氏名、電話番号を8月24日までに**県立医大生涯研修センター**
☎073-441-0789 FAX073-441-0713
✉ life@wakayama-med.ac.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約
和歌山県立医科大学 🔍

けんなんびょう こ ほけん
県難病・子ども保健相談支援センター

- ①患者・家族交流会
時・場:(1)9月6日(2)10月4日
いずれも水曜13:30~15:00 問合先
対・定:難病患者、家族 10人 **【先着順】**
申:電話、インターネットで各開催日の2日前までに問合先
- ②筋萎縮性側索硬化症講演・交流会
時:9月30日(土)13:30~16:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
対:患者、家族、医療関係者など
定:50人 **【先着順】**
申:電話、インターネットで9月22日(手話通訳・要約筆記は8月29日)までに問合先
- ③難病患者の就労・年金・療養相談会
時・場:(1)9月22日(金)13:00~16:00 新宮保健所(新宮市)
(2)10月31日(火)御坊保健所(御坊市)
(3)11月2日(木)橋本保健所(橋本市)
(4)11月14日(火)田辺保健所(田辺市)
(5)11月17日(金)和歌山市中央コミュニティセンター
(2)~(5)いずれも13:30~16:30
対・定:患者や家族 各回12人 **【先着順】**
申:電話で住所、氏名、電話番号、希望日、相談内容を各開催日の2週間前(手話通訳・要約筆記は1カ月前)までに問合先
- ①~③共通
問:**県難病・子ども保健相談支援センター**
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

せんざいかんごしよくいん ふくしよくしえんけんしゅう
潜在看護職員復職支援研修

- 時:10月24~31日のうち6日間(3日間の実習含む)
- 場:県情報交流センター Big・U(田辺市)、県内病院など
- 対・定:看護職の有資格で現在就業していない方 20人 **【先着順】**
- 申・問:Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を8月1~15日に**県ナースセンター**
☎073-483-0234 FAX073-483-1226
✉ wakayama@nurse-center.net
和歌山県看護協会 🔍
※一時保育は要予約



県庁・県教育庁 ☎073-432-4111(代表) 郵送:〒640-8585 〇〇課あて(住所不要)

各振興局代表電話	伊都	西牟婁
海草 ☎073-432-4111 健康福祉部	☎0736-34-1700 健康福祉部	☎0739-22-1200 東牟婁
健康福祉部 ☎073-482-0600	☎0736-42-3210	☎0735-22-8551 健康福祉部
建設部 ☎073-488-7876	有田 ☎0737-63-4111	☎0735-72-0525 申本支所
那賀 ☎0736-63-0100 健康福祉部	日高 ☎0738-22-3111	申本建設部 ☎0735-62-0755
	健康福祉部 ☎0738-22-3481	

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法
問…問合せ ✉…Eメール 🔍…WEBサイトを検索 *は県庁の敷地内にはありません
掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで 県政情報を 配信中▶▶▶

Twitter LINE Facebook Instagram YouTube

ふくし かいご ほいく
福祉・介護・保育のしごとフェア

- 求職者と事業所の個別面談など
- 時:8月12日(土)13:00~15:00
- 場:ガーデンホテルハナヨ(田辺市)
- 問:**紀南福祉人材バンク**
☎0739-26-4918 FAX0739-26-2928
- ※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約
紀南福祉人材バンク 🔍

せんぼつしゃいじ
戦没者遺児による 慰霊友好親善事業

- 旧戦域19コース(コースごとに時期、申込締切日を設定)を訪問する事業の参加者募集
- 対:対象地域で戦没された方の遺児
- 申・問:郵送、電話で**県遺族連合会**
〒640-8146和歌山市一番丁3
☎073-424-5813

ぜんこくすいせいせいぶつちようさ
全国水生生物調査

- 県内河川の生き物を調べ、水のきれいさを判定します。希望者には調査用具を配布。調査にご協力をお願いします。
- 調査期間:9月30日まで
- 定:450人 **【先着順】**
- 申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を9月8日までに**環境生活総務課**
☎073-441-2674 FAX073-433-3590
✉ e0317001@pref.wakayama.lg.jp



けんてんじとしょかん
県点字図書館

- ①身体障害者パソコンボランティア
身体障害者の方のパソコン操作を支援
(1)養成講座
時:9月9日(土)・10日(日) いずれも9:30~15:30
場・定:ビッグ愛(和歌山市) 5人 **【先着順】**
- (2)派遣
時・場:随時 身体障害者の自宅など
対:外出困難な在宅の身体障害者
- ②点訳ボランティア養成講座
県点字図書館の蔵書・資料の点訳
時・場:9月16日(土)~令和6年3月16日(土)の間で計18回 ビッグ愛(和歌山市)
定・費:10人 **【選考】** 1,540円(テキスト代)
- ①②共通
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール(②のみインターネットも可)で住所、氏名、電話(FAX)番号、(②のみ年齢)を①(1)9月4日、(2)随時、②9月2日までに**県点字図書館**
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉ wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館 🔍

かいし しよくぎょうくねん
9月開始の職業訓練

- 就職に有利な専門知識や技能を習得
介護、Webサイト制作、医療・調剤、CAD、電気設備、住環境、OA事務等に関する科目を実施
- 申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
和歌山労働局 職業訓練 🔍

8月号の
おしらせ



素敵な花火が夏の夜空を彩るワン!

さくひんぼしゅう
あなたの作品募集!

さんそん
「わかやまの山村」
かいが
絵画コンクール

- 山村の暮らし・風景・出来事や山村のイメージなどの絵を募集
- 対:県内在学の園児(4歳児~)・小・中・高校生(特別支援学校含む)
- 規格:四つ切り画用紙
- 申・問:学校などを通じて郵送、持参で応募(WEBサイトで配布)を作品裏面に貼り付け、9月8日までに**林業振興課**
☎073-441-2960 FAX073-433-1037

けん びじゅつてんらんかいさくひん
県ジュニア美術展覧会作品

- 絵画・書・立体の3部門の作品を募集(入選以上は県立近代美術館などに展示)
- 対:県内在住・在学の小・中学生(特別支援学校含む)
- ※学校・団体経由と個人出品があります。申込方法など詳しくは要問合せ
- 問:文化芸術課
☎073-441-2050 FAX073-436-7767

なんちようしゃ しゅわきょうしつ
難聴者サロン・手話教室

- 難聴の方向けの講座・交流会
- 時:【手話教室】8月21日【難聴者サロン】9月4日いずれも月曜13:30~15:00
- 場:ビッグ愛(和歌山市)
- 対・定:県内在住の難聴の方 各20人 **【先着順】**
- 問:**県聴覚障害者情報センター**
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
和歌山県聴覚障害者情報センター 🔍

けんちょう わか ちから
県庁の若い力



冨塚 凌
河川課 職種:電気職
採用:平成29年度

大学の電気工学科で学んだことを故郷の和歌山で活かしたいと考え、県職員を志望しました。

電気職は、庁舎や学校などの電気設備の設計・工事を担当し、自分の仕事は形として残ることにやりがいを感じる事ができます。関係者と打ち合わせを重ねながら設計・工事を進めていきますが、調整がうまくいかないこともあります。机上で資料を確認することも大事ですが、気になることがあれば、まず現場に行き、相手方と直接話すことを心がけています。お互いに齟齬をなくすることが大切だと考えるからです。課題をうまく解決でき、施設が完成したときに、利用者や生徒から喜びの声を聞けると心からよかったです。

現在の職場では、河川の水位観測設備や監視カメラの設置・運用を担当し、県民の皆さんの防災活動に活用してもらえようという県のホームページやテレビ放送用にデータ配信を行っています。ダム設備の改良工事や設計監理を担当することもあります。防災関係の仕事は初めてですが、電気職として力になれるよう努め、さまざまな経験を通じて成長していきたいと思っています。

元気ある県職員を募集
採用情報はこちら▼



きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい
危険物取扱者(第3・4回)

時・場:【第3回】10月15日 和歌山市
【第4回】10月22日 和歌山市、橋本市、田辺市
いずれも日曜9:30～、会場は受験票で通知
費:甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円
願書配布:申込先、危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、インターネット、持参で8月28日～9月4日(インターネットは8月25日～9月1日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部 〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369 FAX073-425-1996
消防試験研究センター 🔍

けんのうりんだいがっこうのうがくぶ
県農林大学校農学部

時:10月3日(火)
場:問合先
定:園芸学科30人・アグリビジネス学科10人
願書配布:問合先、WEBサイト
申・問:郵送で9月12～21日までに県農林大学校農学部 〒649-7112かつらぎ町中飯降422
☎0736-22-2203 FAX0736-22-7402



こうあつ えきかせきゆ かんけい
高圧・液化石油ガス関係

①高圧ガス製造保安責任者・販売主任者
時:11月12日(日)9:30～
場:和歌山工業高校(和歌山市)
案内配布:問合先、危機管理・消防課、振興局総務県民課(海草除く)、消防本部(和歌山市除く)、太地町役場
問:高圧ガス保安協会和歌山県試験事務所 〒640-8269和歌山市小松原通1-1-7サンケイビル5階 ☎073-432-1896
※試験区分や費用は受験案内書で要確認
②液化石油ガス設備士
時:【筆記】11月12日(日)9:30～
【技能】12月3日(日)10:00～
場:県職業能力開発センター(和歌山市)
案内配布:問合先、危機管理・消防課
問:県液化石油ガス設備士試験事務所 〒640-8341和歌山市黒田102-1
☎073-475-4740 FAX073-475-4741
①②共通
申:郵送、インターネット、持参で8月21日～9月4日(インターネットは9月6日17:00)までに問合先

ぎょうせいしよし
行政書士

時:11月12日(日)13:00～16:00
場:ビッグ愛、*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
費:10,400円(受験手数料)
願書配布:市町村課、振興局総務県民課、県行政書士会
申・問:郵送(指定封筒)、インターネットで8月25日(インターネットは8月22日17:00)までに行政書士試験研究センター ☎03-3263-7700 (行政書士試験研究センター 🔍)
※身体機能の障害により受験時に必要な措置を希望する方は要事前相談



こうとうがっこうそつぎょうていどにんてい だい かい
高等学校卒業程度認定(第2回)

時:11月4日(土)・5日(日)
場:*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
願書配布:問合先、県教育センター学びの丘、振興局(海草、西牟婁除く)、県立図書館文化情報センター
申:郵送(書留)で9月8日(当日消印有効)までに文部科学省生涯学習推進課 〒100-8959東京都千代田区霞が関3-2-2
問:県立学校教育課
☎073-441-3707 FAX073-441-3652

ちゅうがっこうそつぎょうていどにんてい
中学校卒業程度認定

時:10月19日(木)
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
願書配布:問合先
申:郵送(書留)で9月1日(当日消印有効)までに文部科学省生涯学習推進課 〒100-8959東京都千代田区霞が関3-2-2
問:義務教育課
☎073-441-3661 FAX073-424-8877

とう いぞんしょう こべつそうだんかい
ギャンブル等依存症個別相談会

保健所職員・民間団体等による相談
時・場:①9月7日(木)西牟婁振興局(田辺市)②10月4日(水)東牟婁振興局(新宮市)
いずれも13:00～17:00
対:ギャンブル等依存症でお悩みの方やそのご家族
申・問:電話、FAXで①8月31日②9月27日までに各保健所
①田辺保健所 ☎0739-26-7952 FAX0739-26-7916
②新宮保健所 ☎0735-21-9629 FAX0735-21-9639



試験

けんしよくいんざいよう
県職員採用

①県職員採用Ⅲ種
試験区分・採用予定人数:一般事務4人、学校事務8人、警察事務4人、土木3人
受験資格:平成11年4月2日～平成18年4月1日までに生まれた方
※大学(短大を除く)における在学期間(休学期間を除く)が令和6年3月末日現在で通算して2年を超える方などを除く
②県資格免許職等職員採用
試験区分・採用予定人数:(1)臨床検査技師3人、司書1人(2)道路管理技術員6人(3)畜産技術専門員1人、農林技術専門員3人、動物保護指導員2人
受験資格:(1)昭和59年4月2日以降に生まれた方で各資格免許取得者または取得見込者(2)昭和53年4月2日以降に生まれた方で大型自動車運転免許の取得者か取得見込みの方(3)昭和53年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方
詳しくは試験案内参照
①②共通
時:9月24日(日)
場:星林高校(和歌山市)、田辺工業高校(田辺市)、新宮高校(新宮市)
案内配布:申込先、県パスポートセンター、振興局など
申・問:インターネットで7月24日～8月17日に県人事委員会事務局 ☎073-441-3763 FAX073-433-4085



ろうどうせいさくか
労働政策課

①県内企業の先輩社員との交流会&企業研究フェア
時:8月21日(月)13:00～16:40
場:和歌山城ホール(和歌山市)
対:2025年以降卒業予定の学生(高校生は除く)
②女性向けキャリアデザインセミナー
時:8月21日(月)13:30～15:00
場・定:Wajima本町ビル(和歌山市) 20名(先着順、またはオンライン(定員なし))
③企業向け採用力向上セミナー
時:8月25日(金)13:30～15:00
場・対:オンライン・県内企業
④エンプロイアビリティ研修
企業に雇用されるための能力養成研修
(1)アフターコロナにおける必要な人材の能力・マインド(2)信頼をつくるコミュニケーションスキル
時:(1)8月27日(2)9月10日いずれも日曜13:00～17:00
場・対:オンライン・県内企業への就職を希望する求職者等
①～④共通
申・問:インターネットで①②8月17日③23日④各回開催の3日前までに県キャリア・プレスユー ☎073-425-3331(①④) ☎073-488-3002(②③) FAX073-425-3600(共通)
UIわかやま就職ガイド 🔍(①)
(はたらコーデわかやま) 🔍(②③)
※一時保育は要予約(②のみ)



けんしゅう
あいサポーター研修

企業・団体向けに、障害の特性などを理解し、障害のある方にちょっとした手助けや配慮ができる「あいサポーター」を養成
時・場:①8月29日(火) 県民文化会館(和歌山市)②31日(木) 情報交流センター Big・U(田辺市)いずれも14:00～15:30
対:県内企業・団体の研修担当者
定:35人(先着順)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで事業所名、住所、氏名、電話番号を8月21日までに障害福祉課 ☎073-441-2530 FAX073-432-5567
✉e0404001@pref.wakayama.lg.jp



じちいかだいがく いがくぶ せつめいかい
自治医科大学医学部説明会

大学の特色、教育内容、入試概要の説明
時:8月27日(日)14:00～16:00
場:県民文化会館(和歌山市)
対・定:進学希望者、保護者、進路指導教員など 40人(先着順)
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を8月18日までに医務課 ☎073-441-2610 FAX073-424-0425
✉w-doctor@pref.wakayama.lg.jp



なんさくまの
南紀熊野ジオパークガイド養成講座

時:9月から順次開催
対:認定後に南紀熊野ジオパークガイドとして活動できる方
定:20人(先着順)
申・問:インターネットで8月1～21日に南紀熊野ジオパーク推進協議会事務局(南紀熊野ジオパークセンター内) ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
南紀熊野ジオパーク 🔍

あ や そうだんかい
空き家なんでも相談会・セミナー

実家の相続、処分、管理の相談など
時:①8月14日(月)13:30～16:00(相談)②20日(日)13:30～16:00(相談)③25日(金)13:00～16:00(セミナー・相談)④9月9日(土)9:00～12:00、14:00～16:00(相談)
場:①紀美野町役場美里支所②海南nobinos[ノビノス](海南市)、ALEC[アレック](有田川町)、串本町文化センター、振興局(海草・有田除く)③和歌山市勤労者総合センター④高野町役場富貴支所、高野町役場
申:電話、FAX、持参で氏名、電話番号、希望日、会場、相談内容を①③問合先、②問合先、振興局建設部(海草除く)、④伊都振興局建設部建築グループ ☎0736-33-4922 FAX0736-33-4928
問:建築住宅課 ☎073-441-3184 FAX073-428-2038



読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係、メールではタイトルに「県民の友」と入力の上、お寄せください。

じどうふようてあて とくべつじどうふようてあて
児童扶養手当、特別児童扶養手当
 じゆきゆうしや みな
受給者の皆さんへ

①児童扶養手当は8月中に、②特別児童扶養手当は8月10日～9月11日までにお住まいの市町村へ現況届(所得状況届)を提出してください。提出がない場合、手当を受けられなくなりますのでご注意ください。

問:①②市町村

①振興局総務福祉課(串本支所は地域福祉課)、子ども未来課
 ☎073-441-2493 FAX073-441-2491

②障害福祉課

☎073-441-2533 FAX073-432-5567

ていしょとく こそだ せたい
低所得の子育て世帯に
 とくべつきゆうふきん しきゆう
特別給付金を支給

低所得の子育て世帯に対し、児童一人につき5万円ずつ特別給付金が支給されています。直近で家計が急変した世帯も支給対象になります(要申請)。詳しくはお問い合わせください。

問:市町村、子ども未来課

☎073-441-2493

FAX073-441-2491



こじんじぎょうぜい
個人事業税

個人事業税(前期分)の納期限は8月31日(木)です。納税通知書等に記載のeL-QRを利用して、ご自宅などからキャッシュレス納付も可能です。ぜひご利用ください。

問:各県税事務所課税課



おおやけ しせつ していかんりしや
「公の施設」の指定管理者

令和6年3月末で指定管理期間が満了する施設の指定管理者を募集

※募集要項配布時期などは要問合せ

県立情報交流センター(田辺市)

問:デジタル社会推進課

☎073-441-2405 FAX073-428-1136

県NPOサポートセンター(和歌山市)

問:県民活動団体室

☎073-441-2369 FAX073-433-1771

和歌浦漁港指定漁港施設、和歌山マリーナ(ディンギーマリーナ)、加太みなとまち(和歌山市)

問:港湾空港振興課

☎073-441-3025 FAX073-433-4839

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛、和歌山ビッグホール、武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ(和歌山市)

問:スポーツ課

☎073-441-3690 FAX073-423-1660

きのくにコミュニティスクール
 すいしん
推進フォーラム

事例発表や講演など

時:9月10日(日)13:00～16:00

場:県情報交流センター Big・U(田辺市)

定:200人 **先着順**

申込方法など詳しくはお問合せください。

問:生涯学習課

☎073-441-3725

FAX073-441-3724



にんしょうしょくひん
ふるさと認証食品

県産農産物や加工食品を県が一定の基準により認証

対象品目:①梅干し、

調味梅干し

②味付けぼん酢

③だいこんの漬物

④果実ジュース

⑤黒大豆、黒豆煮

申:郵送で所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)及び添付書類を8月31日までに振興局農業水産振興課

問:農業環境・鳥獣害対策室

☎073-441-2905

FAX073-428-3072



きけんぶつとりあつかいしやほあんこうしゅうかい
危険物取扱者保安講習会

時・場:①10月5日(木)・24日(火)、11月7日(火) *県勤労福祉会館プラザホール(和歌山市)

②10月10日(火)・12日(木) 有田市文化福祉センター

③10月19日(木) 紀南文化会館(田辺市)

④11月2日(木) 那智勝浦町体育文化会館

対:危険物製造所などで危険物取扱作業に従事し、原則前回(令和2年度)受講した方

費:4,700円(テキスト代など)

申:持参で所定の申込書(申込先で配布)を8月21～25日に振興局総務県民課(海草を除く)、問合せ(簡易書留送付可)

問:県危険物安全協会

〒640-8243和歌山市徒町17番地和歌山県石油会館1階

☎073-425-3556

和歌山県危険物安全協会



施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館:8月6日(日)、9月3日(日)

県立自然博物館:8月30日(水)、9月27日(水)

紀伊風土記の丘:8月1日(火)、9月1日(金)

けんりつ きんだいびじゅつかん *
県立近代美術館

☎073-436-8690 FAX073-436-1337
 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「なつやすみの美術館13feat.橋本知成」
 開催中～9月10日(日)

展 コレクション展2023-夏秋 特集「本のために一大家利夫の仕事」
 8月11日(祝)～9月24日(日)

けんりつ はくぶつかん *
県立博物館

☎073-436-8670 FAX073-436-6643
 〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 夏休み子供向け企画展
 「きのくにのかたな一和歌山
 県立博物館の赤羽刀一」
 開催中～8月27日(日)



けんりつ しぜん はくぶつかん *
県立自然博物館

☎073-483-1777 FAX073-483-2721
 〒642-0001海南市船尾370-1

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ キノコや粘菌をさがしてみよう!
 9月9日(土)13:00～16:00
 場:ふるさと自然公園センター(田辺市)
 対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
 定・申:30人 **抽選** 8月19日まで

イ ゆかし湯の生物観察 9月30日(土)10:00～13:00
 場:ゆかし湯(那智勝浦町)
 対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
 定・申:20人 **抽選** 9月9日まで

きい ふどき おか *
紀伊風土記の丘

☎073-471-6123 FAX073-471-6120
 〒640-8301和歌山市若橋1411

9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ モノづくり体験「鏡」 8月20日(日)13:30～15:30
 対・定:小学生以上 20人 **先着順**
 費・申:500円 8月4日13:00～

イ 学芸員講座「熊野」 9月3日(日)13:30～15:30
 対・定:小学生以上 30人 **先着順**
 費・申:100円 8月18日13:00～

なんき くまの
**南紀熊野
 ジオパークセンター**

☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
 〒649-3502串本町潮岬2838-3

9:00～17:00

イ 夏休み特別イベント「海の生きものを使ったアクセサリー作りに挑戦」
 8月19日(土)10:00～、11:00～、13:00～、14:00～
 対・定:小学生(保護者同伴) 各回10人 **先着順**

の施設は入館料が必要 (65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料) 展は展示 伊はイベント

しよくぶつこうえんりよつか
植物公園緑花センター

☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
 〒649-6211岩出市東本672

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火・水曜

8月の花ごよみ ヒマワリ、ダリア、アメリカフヨウ、
 タイタンピカス、ブルーサルビア、イッサイサルスベリ

イ のり先生と親子でお絵かき
 8月20日(日)13:30～16:00
 定・費・申:10人 **先着順** 1,000円 事前申込

イ バラの手入れ教室
 8月27日(日)9:30～12:00
 定・費・申:20人 **先着順** 300円 事前申込

かたおなみこうえん まんようかん けんこうかん
片男波公園万葉館・健康館

☎073-446-5553 FAX073-446-5554
 〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ ペーパークラフト～金魚で飾った写真たてを作ろう～
 8月11日(祝)①13:00～14:30②14:45～16:15
 対・定:小学生以上 各8人 **先着順**
 費・申:1,500円 事前申込

イ クロス柄のかご作り
 9月10日(日)①10:00～12:00②13:00～15:00
 対・定:小学生以上 各10人 **先着順**
 費・申:1,000円 事前申込

けんりつ としょかん
県立図書館

☎073-436-9500 FAX073-436-9501
 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

イ デイタイムコンサート 9月1日(金)12:00～12:30
 定:200人 **先着順**

イ 南英音楽文庫アカデミー秋
 ①9月9日(土)②10日(日) いずれも13:30～
 場:①橋本市教育文化会館②県立図書館
 定・申:各60人 **先着順** 8月9日～

けんりつ きなん としょかん
県立紀南図書館

☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
 〒646-0011田辺市新庄町3353-9
 (県立情報交流センター Big・U内)

9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせや紙芝居)
 8月20日、9月3日いずれも日曜11:00～11:30
 定:33人 **先着順**

どうぶつ あいご
動物愛護センター

☎073-489-6500 FAX073-489-6504
 〒640-1251紀美野町国木原372

10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会
 8月5日(土)・9日(水)・13日(日)・19日(土)・27日(日)、
 9月2日(土)・6日(水)・10日(日)・16日(土)・24日(日)
 いずれも11:00～
 ※飼い方講習会はリモートでも受講できます(詳しくは要問合せ)。
 ※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。
 ※動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

しよくちゆうどく ちゆうい
食中毒に注意しましょう!

生食及び加熱不十分な鶏肉料理によるカンピロバクター食中毒が発生しています。鶏肉は十分に加熱し、生食及び加熱不十分な状態で食べることは控えましょう。

問:食品・生活衛生課
☎073-441-2631
FAX073-432-1952



まいつききんろうとうけいちゆうさ
毎月勤労統計調査

労働者の賃金や労働時間、雇用の変動を毎月調査しています。調査結果は、失業給付金額や労災保険の給付額改定などの重要な基礎資料となります。調査対象事業所把握のため、統計調査員が8~9月にかけて事業所を訪問します。ご協力をお願いします。

対:和歌山市、田辺市、新宮市、串本町

問:調査統計課
☎073-441-2388
FAX073-441-2386



しょうがいしゃけんり ようごそくだん
**障害者権利擁護相談
(無料法律相談)**

障害のある方が直面している財産、相続、労働、家族や福祉などの問題について無料法律相談を実施します。

※日程など詳しくは要問合せ

問:障害福祉課
☎073-441-2532
FAX073-432-5567



こうつうじこ しよくちゆうどく ちりよう
交通事故や食中毒などの治療

第三者(加害者)の行為による負傷などで、医療保険を使って治療する場合には、医療保険者へ「第三者行為による傷病届」の提出が義務付けられています。該当した場合、まずは下記までご連絡ください。

問:ご加入の医療保険者
または国民健康保険課
☎073-441-2541 FAX073-431-1010



はじ
**始まります
「紹介受診重点医療機関」**

外来受診の際に紹介状が必要となる医療機関です。「かかりつけの医療機関」を受診後、専門的な検査や治療が必要と判断された場合に紹介状が発行されます。「かかりつけの医療機関」と「紹介受診重点医療機関」の役割分担により、適切な検査や治療をよりスムーズに受けられるようになります。

問:医務課
☎073-441-2612 FAX073-424-0425



じえいかんぼしゆう
自衛官募集

陸海空自衛官を募集(18~32歳まで)

問:自衛隊和歌山地方協力本部
☎073-422-5116 自衛隊和歌山



けんこうすいしんか
健康推進課

①旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた方へ旧優生保護法に基づき優生手術等を受けた方に、一時金をお支払いしています。詳しくはお問い合わせください。

問:こども家庭庁 ☎03-3595-2575
県立保健所、健康推進課
☎073-441-2642 FAX073-428-2325

②原爆パネルの展示
戦争、原爆の悲惨さなどについて皆さんに知ってもらえるよう、原爆に関する写真パネルを展示します。

時:場:8月1日(火)~15日(火)
県庁舎本館・北別館・東別館連絡通路

③気を付けていますか?熱中症予防・熱中症警戒アラート

こまめに水分・塩分の補給を心がけ、帽子や日傘、涼しい服装で暑さを避け、特に暑い日は無理をしないようにしましょう。環境省公式LINEアカウントから熱中症警戒アラートが配信されます。友だち登録をお願いします。

熱中症予防情報サイト
②③問:健康推進課 FAX073-428-2325
②☎073-441-2640 ③☎073-441-2656



エルピー りようきんこうとう たい
**LPガス料金高騰に対する
支援を実施します**

LPガス料金を値引する販売店への助成により、LPガス利用家庭等の7~9月利用料金(8~10月検針分)を1月あたり最大1,000円減額します。

問:県LPガス料金高等対策支援事業事務局 ☎073-488-3034

たいふう だい ごう さいがいぎえんきん ぼしゆう
台風第2号災害義援金の募集

被災された方々を支援するため、義援金を受け付けています。皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

- ①紀陽銀行県庁支店(普) 417386
- ②ゆうちょ銀行 00960-5-213145
- ③きのくに信用金庫本店営業部(普) 2683944
- ④和歌山県信用農業協同組合連合会本所(普) 0009116

口座名義:和歌山県令和5年台風第2号災害義援金

受付期間:9月29日まで(①のみ30日まで)

問:福祉保健総務課
☎073-441-2472 FAX073-425-6560

たいふう だい ごう ともな のうりんすいざんぎょうひがい しえん
台風第2号に伴う農林水産業被害への支援について

台風第2号に伴う豪雨により、被害を受けられた県内の農林漁業者の方に対し、補助事業や特別融資により一日も早い復旧と営農再開を支援します。

【補助事業】

支援内容	補助率	問合せ
果樹のモノレールやスプリンクラー、パイプハウス等の復旧	1/3	果樹園芸課 ☎073-441-2900 FAX073-441-2909
家畜飼養管理施設等の復旧	1/3	畜産課 ☎073-441-2923 FAX073-431-0904
特用林産物の生産・加工・販売に必要な施設や設備の復旧	1/3	林業振興課 ☎073-441-2991 FAX073-433-1037

【特別融資(無利子)】

支援内容	貸付限度額	問合せ
経営維持に要する経費等	運転資金200万円 施設資金350万円	経営支援課 ☎073-441-2881 FAX073-424-0470

その他の支援策など詳しくはWEBサイトをご覧ください。

わかやま農林水産業支援ナビ



じんけんれんごい
**人権連載
こころの
気づき**

じんけんがくしゅう
**人権学習パンフレットの
活用を!**

問:人権教育推進課
☎073-441-3719
FAX073-425-6450

県教育委員会では、さまざまな人権問題について認識を深めていただくため、人権学習パンフレットをシリーズで作成しています。

インターネットには、掲示板やSNS(ソーシャル・ネットワーク)やワーキング・サービスなどコミュニケーションの輪を広げる便利な機能があり、安全に正しく使うことができるとも役立つ便利なものと言えます。

その一方で、利用に際して、他人の人権を侵害してしまう事件が発生しています。近年、問題となっている誹謗中傷に関することについても、その一つと言えます。このような現状から今回、15作目となるパンフレット「インターネットと人権」を作成しました。

インターネットとの正しい向き合い方について学習する際の手引書として、校内研修や保護者学級、PTA活動や社会教育の研修会など、さまざまな人権学習の場でぜひ活用ください。



広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・[再]18:00
8月 6日 産業技術専門学院
8月13日 南紀白浜空港国際チャーター便連航
8月20日 アジア・オセアニア高校生フォーラム
8月27日 県立高等看護学院オープンキャンパス

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30



ラジオ 和歌山放送 **WBS**

みんなを笑顔に!和歌山県政 日曜 18:30
ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:45
県庁だより 毎日 11:40・[再]月～金18:00



インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル
県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



知事メッセージ

天災は忘れた頃にやってくる



物理学者の寺田寅彦の言葉として、「天災は忘れた頃にやってくる。」と伝えられています。

最近では、全国各地で地震が頻発し、気候変動のため大きな台風、大雨の被害も多く、忘れる暇もないほどです。

6月の台風2号による大雨では、県内各地で被害が発生し、6月議会ではそのための補正予算を議決してもらいました。亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、被災された皆さまにお見舞いを申し上げます。

これから本格的な台風シーズンを迎えますので、県民の皆さまには災害への備えをお願いします。

県では、「和歌山県防災ナビ」というアプリを提供しています。このアプリには、避難先の検索とルート表示、気象情報や避難情報等のプッシュ通知、河川水位情報・土砂災害危険度情報の表示などの機能があります。

さらに「防災備蓄計算」機能を新たに追加しました。ご家族の人数と備蓄日数を入力すると災害時に必要な水、食品、衛生用品などの備蓄品のリストと数量がわかります。この機会に避難場所や備蓄品の確認を行うなど、ご家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

アプリの他に、「防災わかやま」というホームページでは避難情報や避難所の開設状況、気象情報や土砂災害警戒情報、通行規制、地震・津波の情報などをリアルタイムで確認できます。

災害が発生した時には「和歌山県防災ナビ」や「防災わかやま」のほか、必要な様々な情報を入手し、早めの避難をお願いします。

和歌山県知事 岸本 周平



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

シャインマスカット

ぶどう栽培歴40年以上の農家が色・形・味にこだわって育てました。一番おいしい状態を見極めて収穫しお届けします。

m&n果実園 ☎090-9160-7054



抽選で10名様に「シャインマスカット」をプレゼント!

8月21日(月) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要) 広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課

県民の友最新号

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

広報課WEBサイトから県民の友のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m²以下

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広告